

第4回母親委員会

1月30日(火) 日立市消防本部



今年度最後の委員会です。

当日は、道路がアイスバーンで委員のみなさまには、ご苦労をおかけしました。とくに、中里小中学校からは大変でしたね。お疲れ様でした。

- 開会の言葉
- 委員長あいさつ
- お気に入りのコサージュを作ろう！

なにかと式典に出席することが多い母親委員さんにコサージュを作っていただきました。

一番時間を費やしたところが、このパーツ選びです。皆さん必死(笑)

母親委員会常任委員であり、本日のコサージュ作り講師の菊池聡子さんがみんなのために沢山の花びらを用意してくれました。



短時間の中でできあがりイメージして、たくさんのものを選んでいるところ



みんな好きな色を選べるように、こんなテーブルが4台も！

作り始めると、ものすごい集中力で出来上がっていきます。
さすがです。





どんなスーツでも、普段でも利用できるような色選びをされている方が多かったように思います。



～お昼前には終了して、昼食前にもうひと仕事～

・グループディスカッション

午後に向けて、日立市の母親視点から見た色々な情報や問題を共有して、少しでも良い方向になるためにディスカッションを行いました。

1つは、**運動会での禁煙呼びかけについて**。

これについては第2回委員会で話し合い、喫煙者側から運動会中の時間の禁煙は問題ないとの貴重なご意見をいただいていたいました。それを受けて市内小中学校共通で禁煙実行に向けていきたい流れになりました。

運動会での禁煙について 第2回母親委員会での話し合いから

- 喫煙者の権利は？
- 先生も吸うから
- ずっと喫煙所を設けてきたから
- 禁酒の時のように紙やかに無くなるかも、でも声に出しにくい。決まりがあれば、動きやすい。
- 医師会からは、喫煙の害について保護者の認識が低い。運動会くらいの短時間から禁煙にしてみても？と提案
- 喫煙者保護者から

私はヘビースモーカーですが、そのくらいの時間、全然我慢できます。

そこで、運動会での禁煙について明確な決まりを！

各学校の共通の問題を、良い方向につなげていきたい

2つめは、**子どもたちのインターネット問題**。

スマホなどの所持率は毎年あがり、それに比例して子どもたちや、時には親までもがトラブルになっているインターネット。具体的な悩みや不安をグループ毎にまとめていただきました。

アンケートより

子どもに持たせるスマホへの不安や心配

インターネットが使えるスマホや、ゲーム機、携帯、家電
あります。
これから持たせるにあたり心配なことって
何？

今、お父さんが使っているインターネット、
困っていることは？



子どもたちの携帯・スマホ利用による問題



ここで、お昼です。



午後からは、中山教育長をお招きしてのディスカッションです。



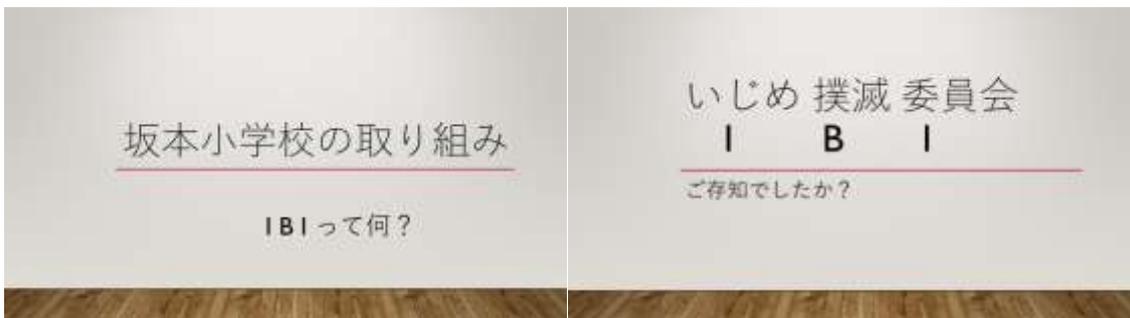
ご挨拶をいただき、みんなが知っているようでよくわかっていない教育委員会についての教えていただきました。みんなが考えがちな傷んだ校舎や施設について取り組むところではなく、子どもたちの豊かな育ちについて、民間の委員さん方も交えてあらゆる角度から教育現場を支えているところである事がわかりました。

その後、午前中に話し合った2つの問題について、中山さんのご意見をいただきながらグループディスカッションを行いました。



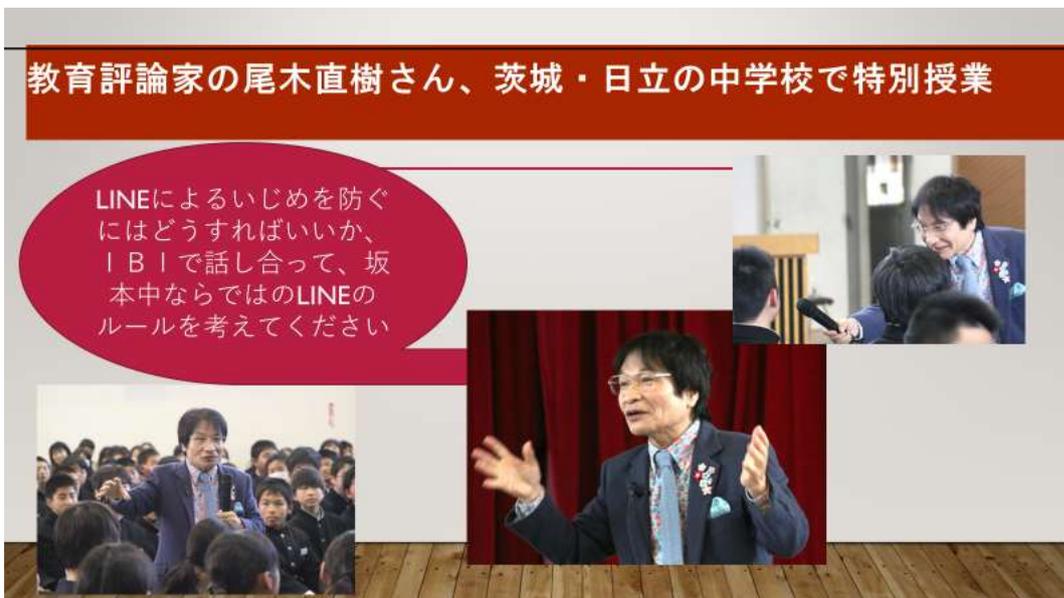
インターネット問題は、まず日立市内で起きている事例を共有しました。日立でも様々な問題がおきている。家庭で買い与えたものが、学校にまで問題がおよび、先生の負担も増えている。

でも、そんな子どもたちばかりでなく、立ち上がった子どもたちもいる。

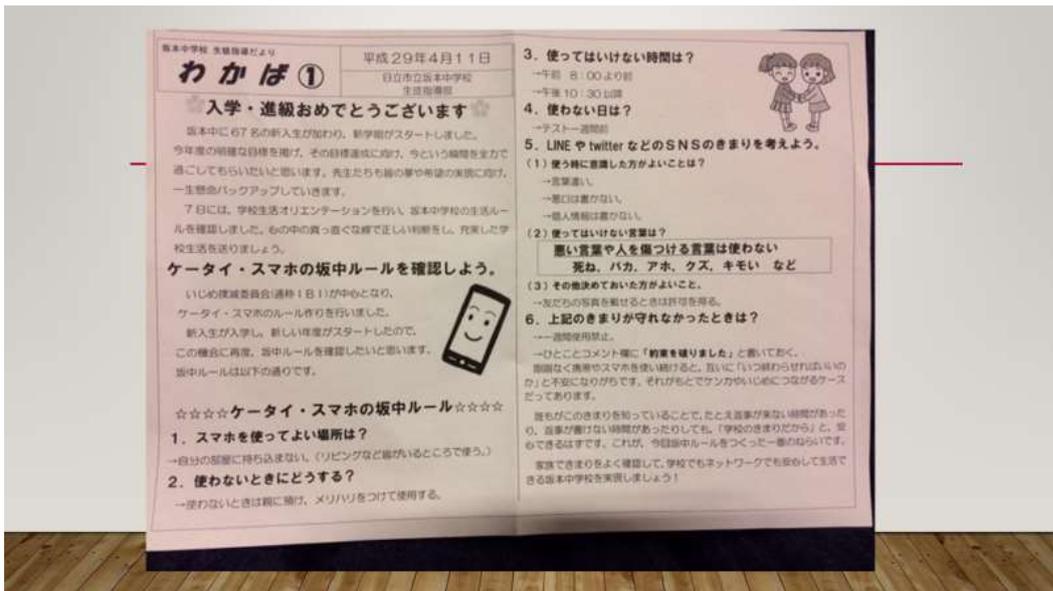


平成29年度発足。当時1年生に対する上級生の心無い一言に対し、これはよくない、このような思いをもう誰にもさせたくないとの思いから生徒の中から自発的に生まれたもの。

活動をスタートするにあたり当時の1学年生徒会12名がIBI役員となった。そして、



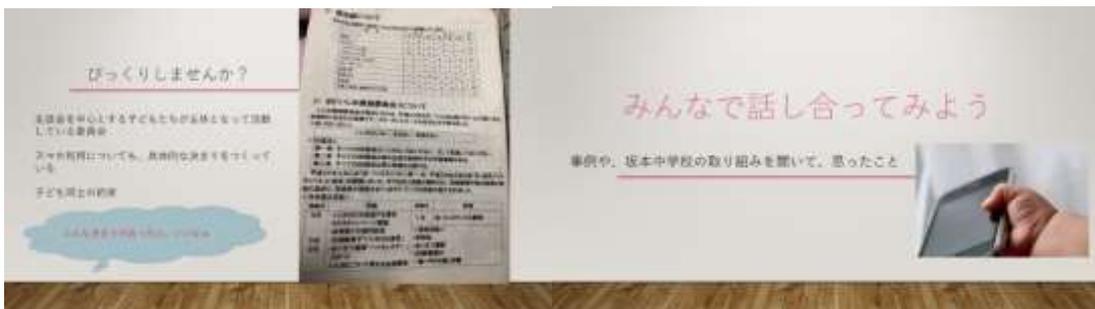
数年前、坂本中学校に講演でいらした尾木ママから、こんなすてきな委員会があるなら、もっと明確な決まりを作りなさい！とアドバイスをいただき、IBI委員会で作案したものが



ケータイ・スマホのルールでした。

こんな情報は、坂本中学校、小学校以外のお母さんは、まったく知りませんでした。

このような事例や、坂本中学校の取り組みを、みんなで考えてみよう。



ディスカッションの結果

- 1グループ・・・生徒会で考える場を設けたい。
- 2グループ・・・小学生 YouTuber にびっくり。仲間の一人が見つかり、みんなが怒られ、後のケアも大事。
- 3グループ・・・坂本中学校の子どもたちの取り組みは知らなかったし、みんな知るべき！（子どもたちも）低年齢化しているインターネット使用の今では、小学校でも取り組んでほしい。
- 4グループ・・・坂本中学校のように、生徒が実行することがよい。
- 5グループ・・・生徒が自発的がよい。学校や親が言うのは子どもたちには響かない。スマホを持っているのが前提だが、持たなくてもよいほうはないのか。

- 6 グループ・・・友達とのつきあいと親とのルールの板挟みの子ども。
家庭でのコミュニケーションが大切だし、親も勉強しなければならぬ。
- 7 グループ・・・IBI 運動賛成！親も子どものお手本にならなくては！

全グループが、うちの学校でもぜひ取り入れてみたい

中山教育長から

坂本中学校は、子どもたちが嫌だと思ったことが大切。
親や先生から言われてでは、意味がない。

母親委員会

今日の聴いたことを、ぜひ学校に持ち帰って。
日立市 P 連で考えていきたい。

運動会での禁煙についてもそうですが、どちらの問題も一朝一夕には解決できない事です。でも、日立市 P 連母親委員会は、このように情報交換を通して、ともに考え、話し合いながら少しでも子どもたちやお母さん方の役に立てるような活動でありたいと思います。

母親委員さんにはこの1年、お忙しい時間をやりくりしてのご参加だったと思います。いつでも笑顔でご出席いただきましてありがとうございました。

母親委員会ができることって、なんだろう

・皆さん、今日は一緒に考えてくれて、ありがとうございました。

・一年間ありがとうございました。

ここで！

今年度から始まった滑川小学校のお弁当の日の取り組みをご紹介します。

